

SGH企画「礼文島における国際共同調査」事前学習会計画

趣 旨： 礼文島における国際共同調査をより実りのあるものとするために、遺跡調査の方法や礼文島の自然・文化について学ぶ。

対 象： 調査に参加する生徒（8名）

■ 第1回事前学習会

期 日： 平成26年7月15日（金） 13：30～15：00（90分）

内 容： 「先史時代の北海道」

講 師： 三島 誠 氏（岐阜県文化財保護センター主査）

場 所： 桜ヶ丘会館3F 多目的教室

備 考： 保護者懇談会期間中

■ 第2回事前学習会

期 日： 平成26年8月1日（火） 13：30～15：00（90分）

内 容： 講師によるレクチャー及び資料見学

「礼文島の自然と遺跡 ～環境考古学からわかること～」

講 師： 新美 倫子 氏（名古屋大学博物館准教授）

<講師略歴> 東京大学大学院博士課程修了

専門：環境考古学、動植物遺存体

場 所： 名古屋大学博物館（名古屋市千種区不老町）

■ 第3回事前学習会

期 日： 平成26年8月3日（日） 13：30～15：30（120分）

内 容： 「遺跡調査の方法」

講 師： 藤村 俊 氏（美濃加茂市民ミュージアム学芸員）

場 所： 美濃加茂市民ミュージアム（美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1）

※現地集合・現地解散とします。